

## 学校長あいさつ

本校ホームページをご覧ください、ありがとうございます。

本校は、沖縄本島北部地区の肢体不自由、病弱児の教育を担う特別支援学校です。

学校設置の変遷として、昭和57年名護療育園(平成28年より名護療育医療センター)に入所している児童生徒の義務教育を保障するため、療育と連携した訪問教育から始まり、現在では名護療育医療センターからの児童生徒と、本島国頭学区の児童生徒を対象に、小学部から高等部まで一貫した教育を行っています。

今年度は、小学部17名、中学部5名、高等部9名の児童生徒が在籍し、緑豊かな自然とリラックスした雰囲気の中、いろいろな学習に励んでいます。

本校では、校訓「健康・思いやり・自律」のもと、本校のめざす子ども像として、

- ① 健康を意識する子 ② 素直で思いやりのある子 ③ 主体的に活動する子

を掲げ、児童生徒一人一人の障害の状態や発達段階及び特性に応じた教育を、個別に計画し、日々健康管理を行いながら持てる力を引き出し、伸ばし、可能な限り自立し社会参加するための「生きる力」を育てていく教育活動を行っています。

また、本校では、児童生徒に共通する「生きる力」を、

- ① 健康を保持する力 ② 地域で長く楽しく活動する力

と定義し、計画的、組織的な教育活動を進めています。そして、児童生徒一人一人の目標達成のため、家庭や隣接する名護療育医療センターとの連携はもちろん、地域や関係機関との連携を大切に、学校教育に取り組んでいきます。

今後も本島北部地域の肢体不自由、病弱児のセンター的役割として、学校で行っている教育・支援等の情報を適切に伝え、意見を反映できる体制作りを努めていきます。特別支援教育についてお聞きしたいことがありましたら、どうぞ、本校までご相談ください。

桜野特別支援学校の教育活動にご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年4月

県立桜野特別支援学校

校長 比嘉 淳